



平成 28 年 1 月 29 日

各 位

会社名 黒田電気株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 細川 浩一
(コード番号 7517 東証第 1 部)
問合せ先 執行役第一・二管理本部長 森 安伸
(TEL 03-5764-5500)

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の修正、配当予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 10 月 30 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期通期連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、平成 28 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間において特別損失の計上を行いましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の修正

(1) 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 330,000	百万円 10,500	百万円 10,600	百万円 7,000	円 銭 186.00
今回修正予想 (B)	280,000	8,000	7,900	3,800	100.97
増減額 (B-A)	△50,000	△2,500	△2,700	△3,200	
増減率 (%)	△15.2	△23.8	△25.5	△45.7	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	326,412	9,895	10,303	6,765	189.44

(2) 修正の理由

当社グループの売上高は、国内における自動車関連ビジネス、製造子会社全般は堅調に推移いたしました。しかしながら、中国におけるスマートフォン関連ビジネス、国内における液晶関連ビジネスが急激な市場環境の変化により、下期、特に第 4 四半期に大幅な受注減少が見込まれることから当初予想を大きく下回る見通しとなりました。

営業利益、経常利益は、上記内容に加え一部の海外製造子会社における業績低迷の影響もあり、当初予想を下回る見通しとなりました。

更に、次頁 3.に記載のとおり特別損失を計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を大幅に下回る見通しとなりました。

その結果、平成 27 年 10 月 30 日に公表した平成 28 年 3 月期通期連結業績予想を下方修正いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 修正内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成27年10月30日発表)	円 銭 —	円 銭 47.00	円 銭 —	円 銭 47.00	円 銭 94.00
今回修正予想	—	—	—	18.00	65.00
当期実績	—	47.00	—		
前期実績 (平成27年3月期)	—	16.00	—	20.00	36.00

(2) 修正の理由

平成27年7月10日付、「株主還元方針の策定に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、当社中期計画期間中（2015年度～2017年度）の連結配当性向を40%～65%の水準とする旨を決定しております。

この配当方針を踏まえ、当期の連結業績予想を下方修正したことに伴い、平成28年3月期期末配当の1株当たりの配当予想につきまして、普通配当47円を18円に修正し、年間連結配当性向を64.4%といたしました。

3. 特別損失の内容について

中国における新規ビジネスの立上げの際、納入製品の仕様変更により発生した費用の一部を負担することとなりました。その費用負担額1,070百万円を平成28年3月期第3四半期連結会計期間に特別損失として計上しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上